

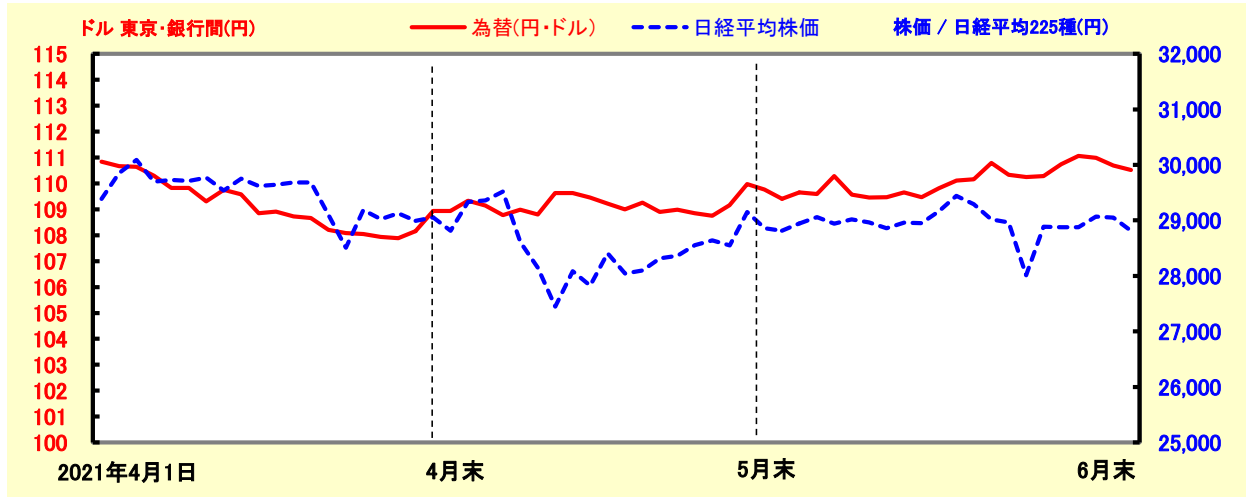
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2021年4月～6月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2021年4～6月期の業況/2021年7～9月期の業況予想

今回の調査実施時期

2021年6月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	59先
建設業	23先	不動産業	17先

調査方法

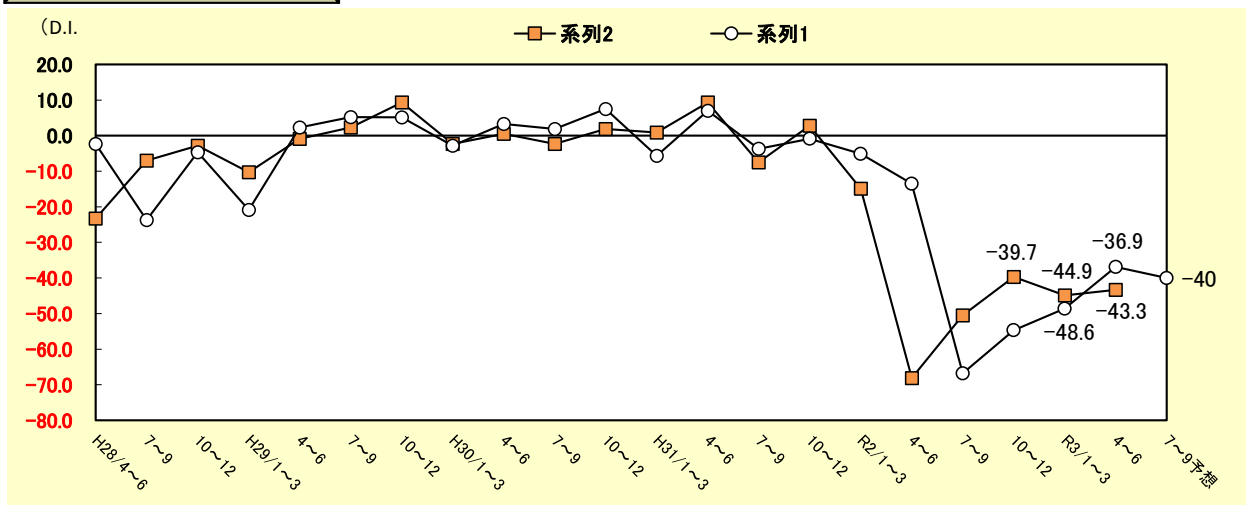
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	4~6月期実績				7~9月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	▲43.3	▲56.0	▲27.4	▲47.5	▲40.0	▲58.2	▲26.2	▲27.5
製造業	▲58.0	▲81.2	▲20.0	▲40.0	▲48.3	▲62.5	▲60.0	▲20.0
小売業	▲36.6	▲46.1	▲19.2	▲62.5	▲41.6	▲53.8	▲30.7	▲37.5
卸売業	▲44.0	▲66.6	▲10.0	▲66.6	▲40.0	▲77.7	0.0	▲50.0
サービス業	▲68.3	▲78.5	▲53.5	▲100.0	▲60.0	▲78.5	▲39.2	▲75.0
建設業	▲4.5	20.0	▲11.1	▲12.5	9.0	20.0	0.0	12.5
不動産業	0.0	14.2	0.0	▲25.0	▲11.7	▲14.2	0.0	▲25.0

4月～6月の県内経済概況

2021年4月～6月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲43.3となり、前期比1.6ポイント上昇となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は▲58.0となり、前期比6.5ポイント上昇、小売業は▲36.6となり、前期比7.4ポイント上昇、卸売業は▲44.0となり、前期比16.0ポイント下降、サービス業は▲68.3となり、前期比1.7ポイント下降、建設業は▲4.5となり、前期比9.0ポイント下降、不動産業は0.0となり、前期比23.5ポイント上昇となっています。

地域別では、別府市が▲56.0となり、前期比8.8ポイント上昇、大分地区が▲27.4となり、前期比5.2ポイント上昇、県北地区が▲47.5となり、前期比22.5ポイント下降となっています。

業種別景況

製造業

● 当期(4月～6月)の景況

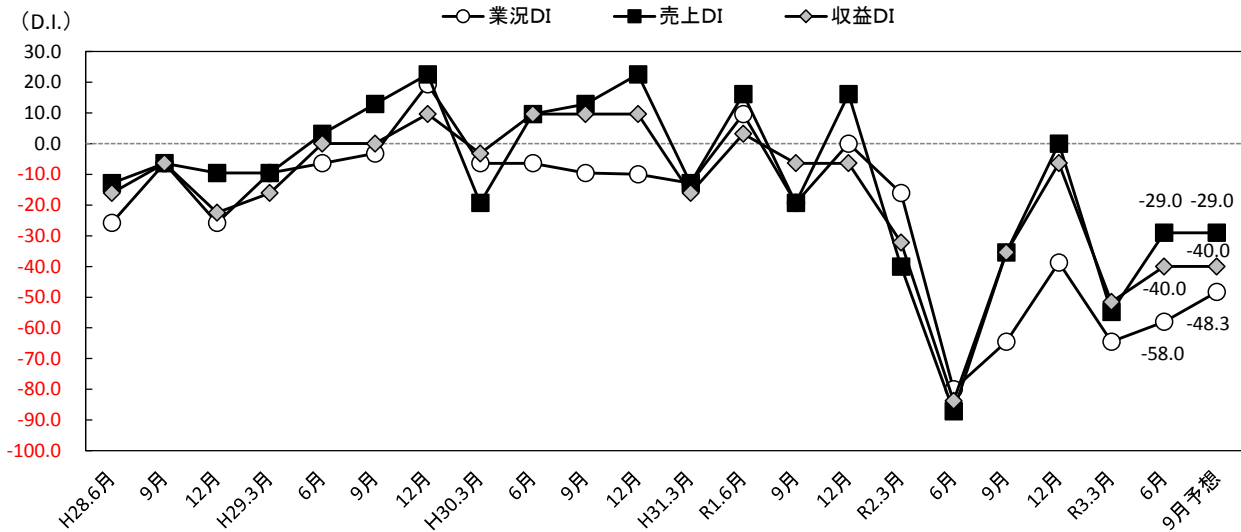
全域における業況DIは▲58.0となり、前期比6.5ポイント上昇、前年同期比22.0ポイント上昇となっています。売上DIは▲29.0となり、前期比25.8ポイント上昇、前年同期比58.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲40.0となり、前期比11.6ポイント上昇、前年同期比43.8ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲81.2となり、前期と同水準、前年同期比5.4ポイント上昇、大分地区が▲20.0となり、前期比40.0ポイント上昇、前年同期比60.0ポイント上昇、県北地区が▲40.0となり、前期と同水準、前年同期比30.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲48.3となり、今期比9.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲29.0となり、今期と同水準となっています。収益予想DIは▲40.0となり、今期と同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲62.5、大分地区が▲60.0、県北地区が▲20.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	32.8%
同業者間の競争激化	12.5%
原材料高	9.3%
利幅の縮小	6.2%
生産能力不足	6.2%

最重要経営施策

販路拡大	30.9%
経費節減	22.5%
新製品・技術開発	11.2%
情報力強化	8.4%
機械化推進	5.6%

経営者のみなさまの主なコメント

- 資金繰りに関しては問題なし。(自動車部品製造)
- 新型コロナウイルスの影響により、3月末で操業を停止中。今後、工場を含めた不動産売却を検討していく。(パン・菓子製造)
- 昨年、新工場設立と設備投資を実施したが、コロナ影響もあり売上増加には至っていない。(金型部品)
- コロナの影響は減少しており、例年並み程度で売上推移している。しかし社長が県外への営業活動ができず、新規開拓が難しい状況である。(金属製品製造)
- 地場企業の取引先開拓を進めている。(省力機械ロボット装置)
- 原材料にこだわりがあり、仕入価格が上昇傾向であるが販売価格に転嫁が難しい。(蒲鉾天ぷら)

小 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

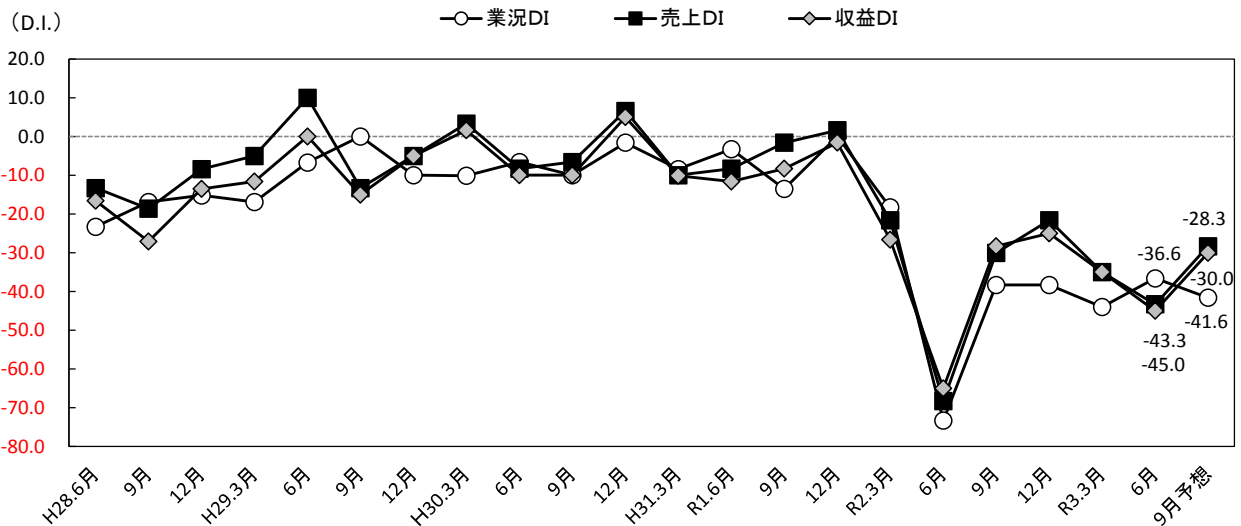
全域における業況DIは▲36.6となり、前期比7.4ポイント上昇、前年同期比36.7ポイント上昇となっています。売上DIは▲43.3となり、前期比8.3ポイント下降、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲45.0となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲46.1となり、前期比26.9ポイント上昇、前年同期比34.6ポイント上昇、大分地区が▲19.2となり、前期比4.8ポイント上昇、前年同期比53.8ポイント上昇、県北地区が▲62.5となり、前期比50.0ポイント下降、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲41.6となり、今期比5.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲28.3となり、今期比15.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲30.0となり、今期比15.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲53.8、大分地区が▲30.7、県北地区が▲37.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	24.2%
同業者間の競争激化	15.4%
大型店競争激化	9.5%
人手不足	6.6%
取引先減少	6.6%

最重要経営施策

経費節減	57.1%
宣伝・広告強化	38.7%
売筋商品取扱	36.7%
品揃え改善	34.6%
人材確保	16.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- 新型コロナウイルスの影響でホテル・旅館等の宿泊客が減少しており、売上は減少傾向にある。(食肉販売)
- 消費者ニーズの変化や大型スーパー、コンビニの台頭により年々売上は減少している。(お茶販売)
- インターネット書籍の普及に伴い年々売上は減少している。(書籍販売)
- 取引先の飲食店やホテルがコロナ影響を受けている為、卸売量は減少中。地元小学校の受注より売上は維持している。(食肉販売)
- 販売先の飲食店への配達で売上は確保している。(酒類販売)
- 新型コロナウイルスの影響により売上の低迷が続いている。また後継者もいなく不安である。(米販売)
- コロナ禍により売上低迷が続いている。続くようであれば、廃業を視野に入れている。(氷小販売)
- コロナ再拡大により、取引先休業等により大きな影響を受けている。(酒類販売)
- コロナウイルスの影響から、取引先の休業から大きく売上が減少している。(酒・たばこ・食料品販売)
- 比較的売上は安定的に確保できている。(生花小売)

卸 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

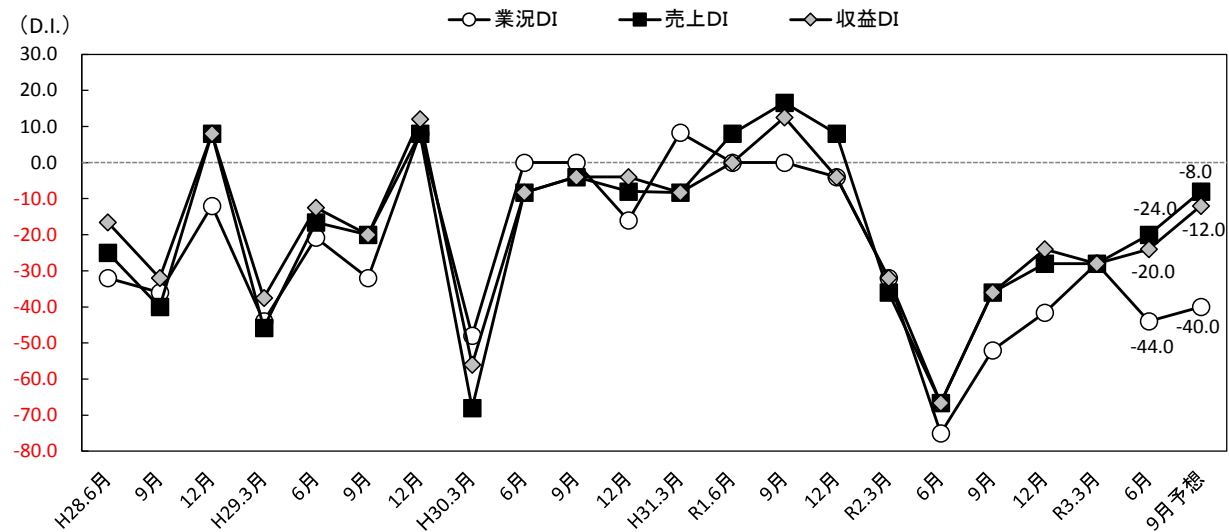
全域における業況DIは▲44.0となり、前期比16.0ポイント下降、前年同期比31.0ポイント上昇となっています。売上DIは▲20.0となり、前期比8.0ポイント上昇、前年同期比46.6ポイント上昇となっています。収益DIは▲24.0となり、前期比4.0ポイント上昇、前年同期比42.6ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲66.6となり、前期比44.4ポイント下降、前年同期比8.4ポイント上昇、大分地区が▲10.0となり、前期比30.0ポイント上昇、前年同期比80.0ポイント上昇、県北地区が▲66.6となり、前期比50.0ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲40.0となり、今期比4.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲8.0となり、今期比12.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲12.0となり、今期比12.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲77.7、大分地区が0.0、県北地区が▲50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	29.6%
取引先減少	12.9%
天候不順	9.2%
利幅縮小	7.4%
同業者間の競争激化	5.5%

最重要経営施策

経費節減	30.6%
販路拡大	24.4%
品揃えの充実化	16.3%
情報力強化	8.1%
人材確保	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

○コロナウイルスの第4波により、売上が大幅に減少。在庫が増加し処分に困っている。現状、資金繰りは支障ないが長引くと廃業を検討している。(土産品卸)

○建築資材の仕入価格が高騰しているので、その影響がこれから出てくるのではと考えている。(建築材料)

○新型コロナウイルスの影響を受け、売上利益は減少している。早期に販売商品の見直しを行い、減少幅は抑えることができた。感染症対策は十分行っているが事業継承計画は作成していないのが現状。(くつ等卸売業)

○コロナウイルスの影響により、取引先が不振で同様に影響が出ている。取引先との繋がりが強固であるため事業の継続には問題ない。(食料卸)

サービス業

● 当期(4月～6月)の景況

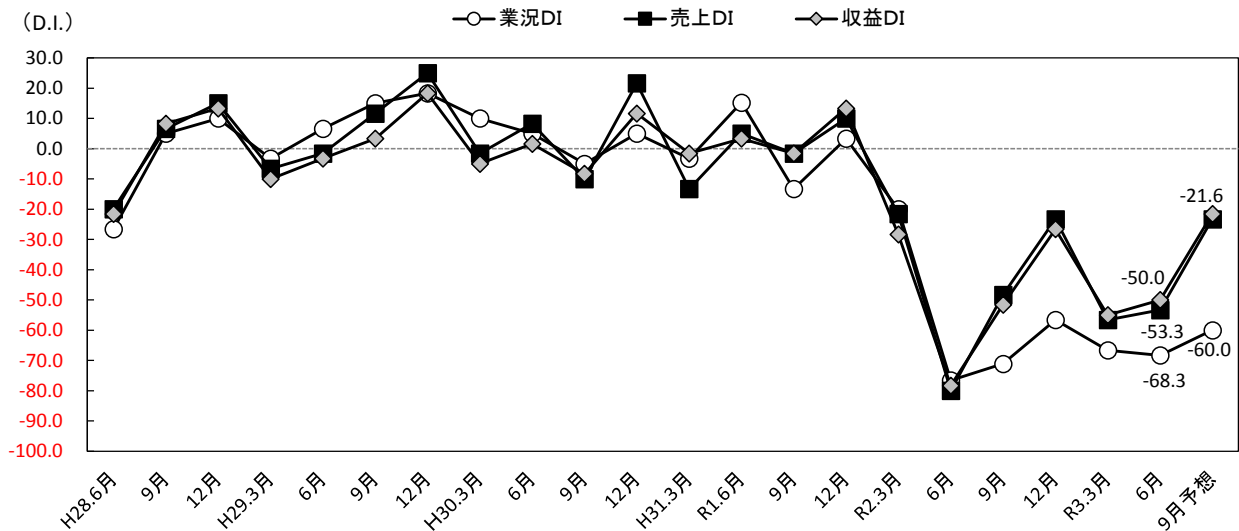
全域における業況DIは▲68.3となり、前期比1.7ポイント下降、前年同期比8.3ポイント上昇となっています。売上DIは▲53.3となり、前期比3.3ポイント上昇、前年同期比26.7ポイント上昇となっています。収益DIは▲50.0となり、前期比5.0ポイント上昇、前年同期比28.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲78.5となり、前期比7.2ポイント上昇、前年同期比7.2ポイント上昇、大分地区が▲53.5となり、前期比7.1ポイント下降、前年同期比10.7ポイント上昇、県北地区が▲100.0となり、前期比25.0ポイント下降、前年同期と同水準となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲60.0となり、今期比8.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲23.3となり、今期比30.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲21.6となり、今期比28.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲78.5、大分地区が▲39.2、県北地区が▲75.0となっています。



経営上の問題点

売上停滞・減少	35.0%
同業者間の競争激化	18.8%
利幅縮小	5.9%
人手不足	5.1%
商圏人口減少	5.1%

最重要経営施策

販路拡大	24.3%
経費節減	20.0%
宣伝・広告強化	12.1%
店舗・設備改装	8.6%
提携先探す	6.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- お客様の来店頻度は少なくなっているが、お客様自体は減っていない為、今後に期待したい。(理容業)
- 新型コロナウイルスの影響から大きく観光客が減少している。また売上も大きく減少をたどっており見通しがつかない。(ホテル業)
- コロナウイルスの影響により、時短営業を行っている。現在はテイクアウトに注力している。(飲食業)
- 4波の影響で売上減少。県内の修学旅行をターゲットに営業強化する。(宿泊業)
- コロナ禍で売上減少。高齢の代表者であり、今後の事業展開は不透明である。(美容院)
- 代表者の高齢化がすすんでおり、後継者・今後の計画等は未定。(整体業)
- 新型コロナウイルスの影響で大きく来店客が減少し厳しい状況が続いている。(飲食店)
- 新型コロナウイルスの影響により取引先が低迷しており今後の動向に注視していく。(ビルメンテナンス)
- 一人での営業であり、小規模ながら今後も営業していく。(理容業)
- 緊急事態宣言の影響もあり、利用客が減少傾向。(タクシー業)
- 外出自粛の影響が長引いていることで、服をクリーニングに出す人が少なく売上が厳しい。補助金をもっと充実していれば助かる。(クリーニング)
- 新型コロナウイルス支援金により利益が増加した。(飲食業)
- 5月末をもって廃業した。(ゴルフ練習場)
- 家族経営で小規模な事業を継続している。(自動車整備)

建設業

● 当期(4月～6月)の景況

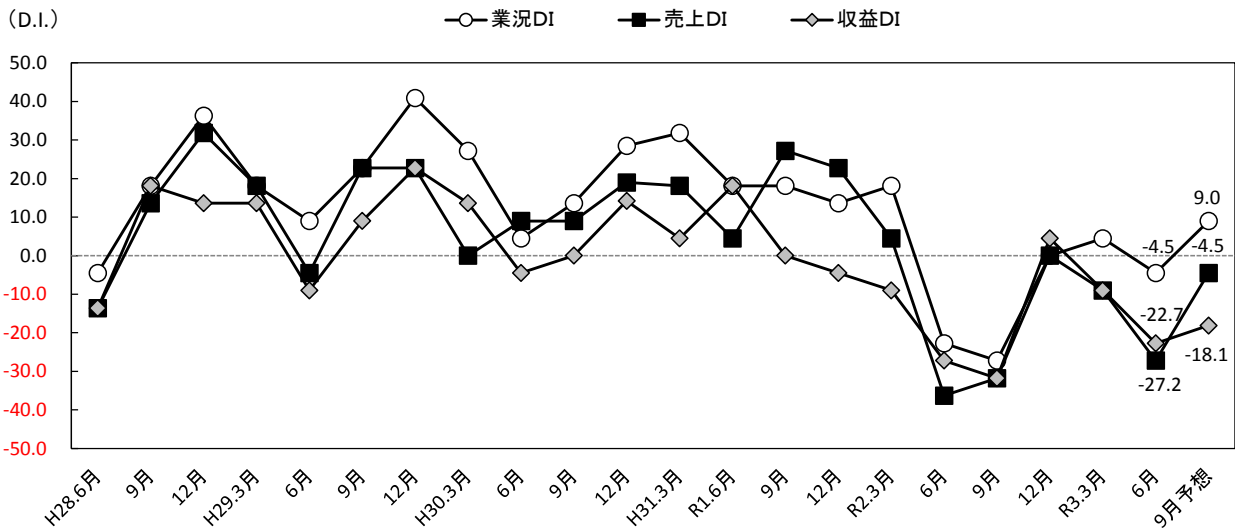
全域における業況DIは▲4.5となり、前期比9.0ポイント下降、前年同期比18.2ポイント上昇となっています。売上DIは▲27.2となり、前期比18.2ポイント下降、前年同期比9.1ポイント上昇となっています。収益DIは▲22.7となり、前期比13.7ポイント下降、前年同期比4.5ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準、大分地区が▲11.1となり、前期比11.1ポイント下降、前年同期比11.1ポイント上昇、県北地区が▲12.5となり、前期比12.5ポイント下降、前年同期比37.5ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは9.0となり、今期比13.5ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲4.5となり、今期比22.7ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲18.1となり、今期比4.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が0.0、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	30.6%
人手不足	14.2%
材料価格の上昇	12.2%
売上停滞・減少	8.1%
利幅縮小	8.1%

最重要経営施策

販路拡大	18.7%
経費節減	18.7%
情報力強化	18.7%
技術力向上	14.5%
人材確保	12.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- 新型コロナウイルスの影響により売上は減少傾向にある。(建築・リフォーム業)
- 業歴58年の地元建設業。売上は堅調に推移している。(建築業)
- 前年並み。(土木工事)
- コロナの影響は減少しており受注確保できている。(屋根工事)

不動産業

● 当期(4月～6月)の景況

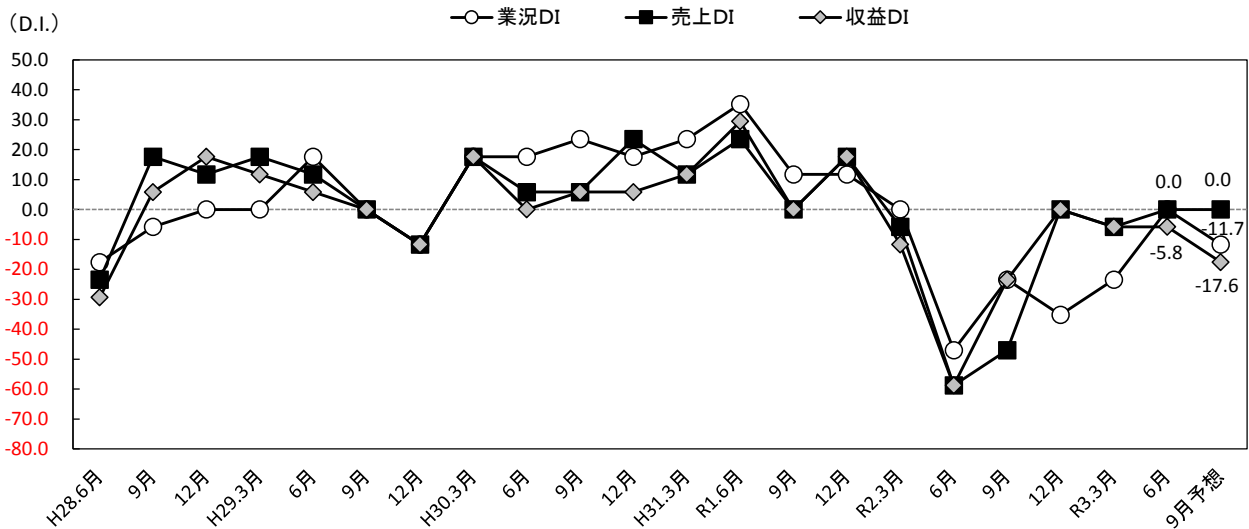
全域における業況DIは0.0となり、前期比23.5ポイント上昇、前年同期比47.0ポイント上昇となっています。売上DIは0.0となり、前期比5.8ポイント上昇、前年同期比58.8ポイント上昇となっています。収益DIは▲5.8となり、前期と同水準、前年同期比53.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が14.2となり、前期比42.7ポイント上昇、前年同期比42.7ポイント上昇、大分地区が0.0となり、前期比16.6ポイント上昇、前年同期比66.6ポイント上昇、県北地区が▲25.0となり、前期と同水準、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲11.7となり、今期比11.7ポイント下降となっています。売上予想DIは0.0となり、今期と同水準となっています。収益予想DIは▲17.6となり、今期比11.8ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲14.2、大分地区が0.0、県北地区が▲25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	28.5%
商品物件不足	17.8%
大手企業との競争激化	14.2%
売上停滞・減少	10.7%
商品物件高騰	7.1%

最重要経営施策

宣伝・広告強化	21.2%
販路拡大	21.2%
経費節減	15.1%
情報力強化	12.1%
不動産の有効活用	12.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- 在庫不足。営業を強化し商品を物色していく。(不動産販売)
- 新型コロナウイルスの影響より、来店顧客は減少している。(建売住宅・土地販売)
- コロナウイルスの影響で従業員の出勤体制を変更、少人数での勤務としている。(仲介・代理)
- 現在、別府市内の不動産仲介に関して絶対数が不足している。(仲介業)
- コロナウイルスの影響により、需要と供給のバランスが取れていない。(仲介業)
- 人手不足に直面している。(総合不動産業)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 43.3	△ 58.0	△ 36.6	△ 44.0	△ 68.3	△ 4.5	0.0
	7月～9月予想	△ 40.0	△ 48.3	△ 41.6	△ 40.0	△ 60.0	9.0	△ 11.7
売 上	4月～6月実績	△ 36.3	△ 29.0	△ 43.3	△ 20.0	△ 53.3	△ 27.2	0.0
	7月～9月予想	△ 20.0	△ 29.0	△ 28.3	△ 8.0	△ 23.3	△ 4.5	0.0
受注残	4月～6月実績	△ 28.3	△ 38.7	***	***	***	△ 13.6	***
	7月～9月予想	△ 22.6	△ 32.2	***	***	***	△ 9.0	***
施工高	4月～6月実績	△ 22.7	***	***	***	***	△ 22.7	***
	7月～9月予想	△ 9.1	***	***	***	***	△ 9.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 37.9	△ 40.0	△ 45.0	△ 24.0	△ 50.0	△ 22.7	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 24.8	△ 40.0	△ 30.0	△ 12.0	△ 21.6	△ 18.1	△ 17.6
販売価格	4月～6月実績	0.5	△ 6.4	0.0	4.0	1.6	0.0	5.8
	7月～9月予想	△ 2.5	△ 6.4	△ 3.3	△ 4.0	△ 2.2	4.5	0.0
仕入価格	4月～6月実績	14.9	19.3	8.3	20.0	5.0	54.5	5.8
	7月～9月予想	13.5	19.3	10.0	8.0	5.0	50.0	5.8
在庫	4月～6月実績	△ 1.3	3.2	△ 1.6	4.0	***	△ 4.5	△ 11.7
	7月～9月予想	△ 1.3	3.2	△ 3.3	4.0	***	0.0	△ 11.7
資金繰り	4月～6月実績	△ 18.1	△ 19.3	△ 26.6	△ 4.0	△ 35.0	13.6	11.7
	7月～9月予想	△ 16.3	△ 19.3	△ 28.3	△ 4.0	△ 26.6	13.6	11.7
残業時間	4月～6月実績	△ 14.0	△ 22.5	△ 8.3	△ 4.0	△ 18.3	△ 22.7	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 12.1	△ 22.5	△ 10.0	△ 4.0	△ 11.6	△ 22.7	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 4.2	9.6	△ 11.6	△ 4.0	3.3	△ 13.6	△ 17.6
	7月～9月予想	△ 6.1	9.6	△ 13.3	△ 4.0	1.6	△ 28.5	△ 11.7

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 56.0	△ 81.2	△ 46.1	△ 66.6	△ 78.5	20.0	14.2
	7月～9月予想	△ 58.2	△ 62.5	△ 53.8	△ 77.7	△ 78.5	20.0	△ 14.2
売 上	4月～6月実績	△ 48.4	△ 56.2	△ 53.8	0.0	△ 71.4	△ 20.0	0.0
	7月～9月予想	△ 30.8	△ 50.0	△ 34.6	△ 33.3	△ 28.5	0.0	0.0
受注残	4月～6月実績	△ 38.1	△ 50.0	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	△ 38.1	△ 43.7	***	***	***	△ 20.0	***
施工高	4月～6月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 52.2	△ 66.6	△ 53.8	△ 11.1	△ 71.4	△ 20.0	△ 14.2
	7月～9月予想	△ 33.3	△ 46.6	△ 38.4	△ 22.2	△ 28.5	△ 40.0	△ 14.2
販売価格	4月～6月実績	3.3	0.0	7.6	0.0	△ 3.5	40.0	0.0
	7月～9月予想	0.0	0.0	0.0	△ 22.2	0.0	40.0	0.0
仕入価格	4月～6月実績	13.2	18.7	11.5	11.1	7.1	60.0	0.0
	7月～9月予想	9.9	18.7	11.5	△ 11.1	3.5	60.0	0.0
在庫	4月～6月実績	△ 1.6	0.0	△ 7.6	22.2	***	0.0	△ 14.2
	7月～9月予想	△ 4.8	0.0	△ 11.5	22.2	***	0.0	△ 28.5
資金繰り	4月～6月実績	△ 29.7	△ 25.0	△ 38.4	0.0	△ 50.0	0.0	14.2
	7月～9月予想	△ 29.7	△ 37.5	△ 42.3	△ 11.1	△ 35.7	0.0	14.2
残業時間	4月～6月実績	△ 16.5	△ 25.0	△ 15.3	0.0	△ 17.8	△ 20.0	△ 14.2
	7月～9月予想	△ 14.3	△ 18.7	△ 19.2	0.0	△ 14.2	△ 20.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	4.4	18.7	△ 11.5	0.0	17.8	△ 20.0	0.0
	7月～9月予想	3.3	18.7	△ 11.5	0.0	17.8	△ 40.0	0.0

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	4月～6月実績	△ 27.4	△ 20.0	△ 19.2	△ 10.0	△ 53.5	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 26.2	△ 60.0	△ 30.7	0.0	△ 39.2	0.0	0.0
売上	4月～6月実績	△ 28.6	△ 20.0	△ 38.4	△ 10.0	△ 32.1	△ 33.3	0.0
	7月～9月予想	△ 17.9	△ 60.0	△ 26.9	10.0	△ 14.2	△ 33.3	16.6
受注残	4月～6月実績	△ 21.4	△ 40.0	***	***	***	△ 11.1	***
	7月～9月予想	△ 35.7	△ 60.0	***	***	***	△ 22.2	***
施工高	4月～6月実績	△ 33.3	***	***	***	***	△ 33.3	***
	7月～9月予想	△ 33.3	***	***	***	***	△ 33.3	***
収益	4月～6月実績	△ 28.6	△ 20.0	△ 42.3	△ 10.0	△ 32.1	△ 22.2	0.0
	7月～9月予想	△ 19.0	△ 60.0	△ 26.9	0.0	△ 10.7	△ 22.2	△ 16.6
販売価格	4月～6月実績	1.2	△ 20.0	△ 3.8	20.0	3.5	△ 11.1	16.6
	7月～9月予想	△ 2.4	△ 20.0	△ 4.0	10.0	0.0	△ 11.1	0.0
仕入価格	4月～6月実績	14.3	20.0	7.6	30.0	0.0	66.6	0.0
	7月～9月予想	15.5	20.0	11.5	30.0	3.5	55.5	0.0
在庫	4月～6月実績	1.7	20.0	7.6	△ 10.0	***	0.0	△ 16.6
	7月～9月予想	3.6	20.0	7.6	△ 10.0	***	0.0	0.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 17.9	△ 40.0	△ 19.2	△ 20.0	△ 25.0	11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 15.5	△ 40.0	△ 19.2	△ 10.0	△ 21.4	11.1	0.0
残業時間	4月～6月実績	△ 6.0	0.0	△ 3.8	10.0	△ 14.2	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 5.1	△ 20.0	△ 3.8	10.0	△ 7.1	△ 11.1	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 10.7	△ 20.0	△ 7.6	0.0	△ 10.7	△ 11.1	△ 33.3
	7月～9月予想	△ 11.9	△ 20.0	△ 7.6	0.0	△ 14.2	△ 22.2	△ 16.6

県北地区

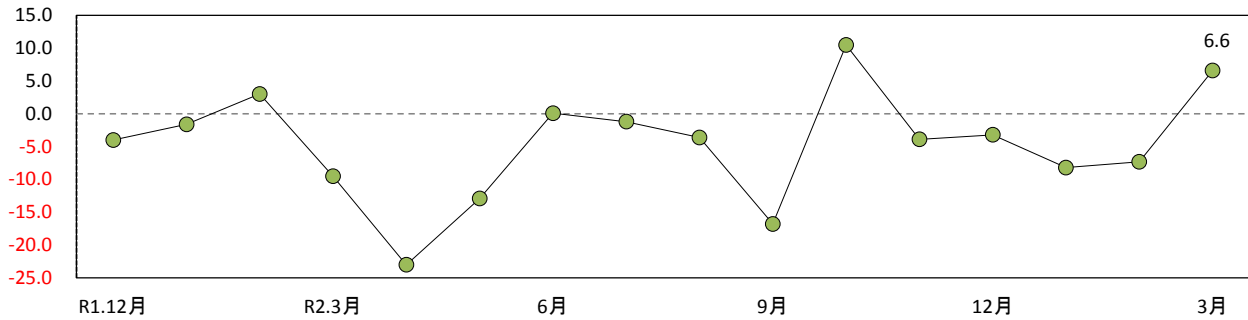
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	4月～6月実績	△ 47.5	△ 40.0	△ 62.5	△ 66.6	△ 100.0	△ 12.5	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 27.5	△ 20.0	△ 37.5	△ 50.0	△ 75.0	12.5	△ 25.0
売上	4月～6月実績	△ 25.0	10.0	△ 25.0	△ 66.6	△ 75.0	△ 25.0	0.0
	7月～9月予想	0.0	20.0	△ 12.5	0.0	△ 50.0	25.0	△ 25.0
受注残	4月～6月実績	△ 22.2	△ 20.0	***	***	***	△ 25.0	***
	7月～9月予想	5.6	0.0	***	***	***	12.5	***
施工高	4月～6月実績	△ 25.0	***	***	***	***	△ 25.0	***
	7月～9月予想	12.5	***	***	***	***	12.5	***
収益	4月～6月実績	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 66.6	△ 25.0	△ 25.0	0.0
	7月～9月予想	△ 17.5	△ 20.0	△ 12.5	△ 16.6	△ 50.0	0.0	△ 25.0
販売価格	4月～6月実績	△ 7.5	△ 10.0	△ 12.5	△ 16.6	25.0	△ 12.5	0.0
	7月～9月予想	△ 2.5	△ 10.0	△ 12.5	0.0	25.0	0.0	0.0
仕入価格	4月～6月実績	20.0	20.0	0.0	16.6	25.0	37.5	25.0
	7月～9月予想	17.5	20.0	0.0	0.0	25.0	37.5	25.0
在庫	4月～6月実績	△ 5.6	0.0	△ 12.5	0.0	***	△ 12.5	0.0
	7月～9月予想	△ 2.8	0.0	△ 12.5	0.0	***	0.0	0.0
資金繰り	4月～6月実績	7.5	0.0	△ 12.5	16.6	0.0	25.0	25.0
	7月～9月予想	12.5	20.0	△ 12.5	16.6	0.0	25.0	25.0
残業時間	4月～6月実績	△ 25.0	△ 30.0	0.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 37.5	0.0
	7月～9月予想	△ 22.5	△ 30.0	0.0	△ 33.3	△ 25.0	△ 37.5	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 10.0	10.0	△ 25.0	△ 16.6	0.0	△ 12.5	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 15.4	10.0	△ 37.5	△ 16.6	0.0	△ 28.5	△ 25.0

県内大型小売店販売額

令和3年3月の大型小売店販売額は前年同月比6.6%増加となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

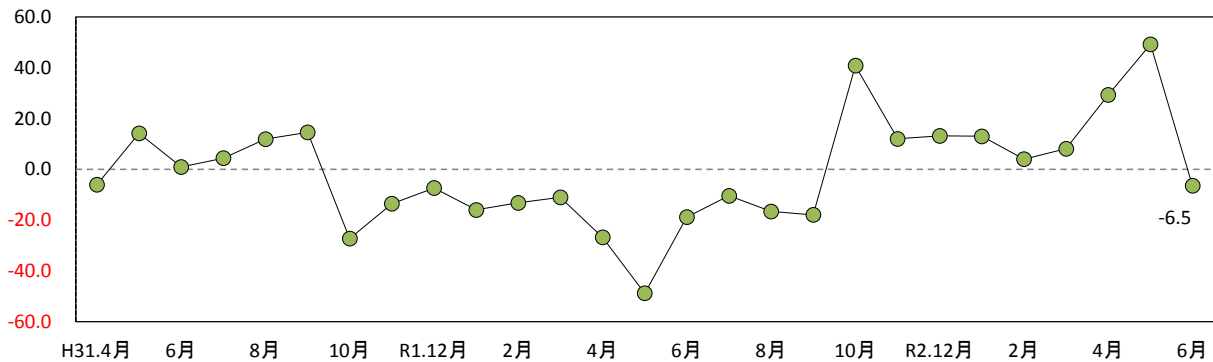


県内新車販売台数

令和3年6月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)3,524台で前年同月を6.5%下回りました。車種別では、普通乗用車が920台で前年同月比15.6%増加、小型乗用車が609台で前年同月比29.8%減少となりました。また、軽四輪車の合計は1,648台で前年同月比9.1%減少となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

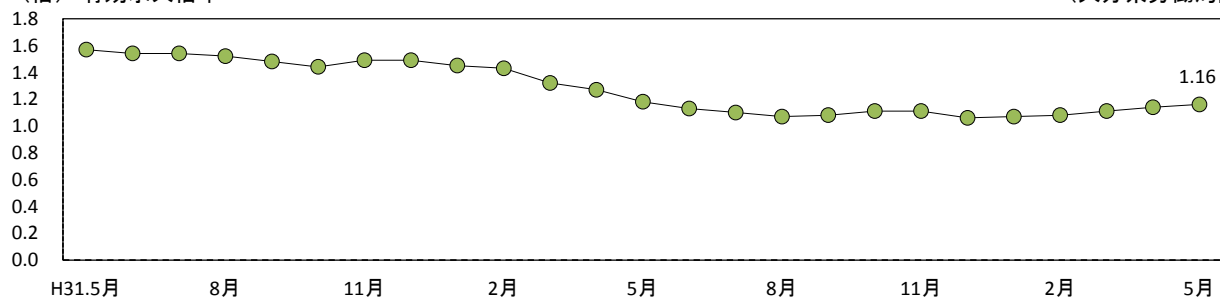


県内有効求人倍率

令和3年5月の有効求人倍率は、1.16倍(前月比+0.02ポイント)となりました。地域別でみると、大分管内1.17倍(前月比▲0.01ポイント)、別府管内0.74倍(前月比±0ポイント)、中津管内1.13倍(前月比▲0.04ポイント)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

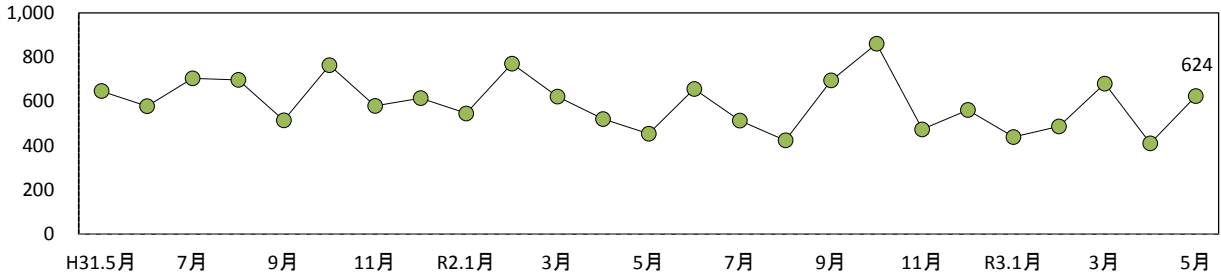


県内新設住宅着工戸数

令和3年5月の住宅着工戸数は624戸でした。そのうち、持家は252戸、貸家は263戸、分譲住宅は80戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



観光動向

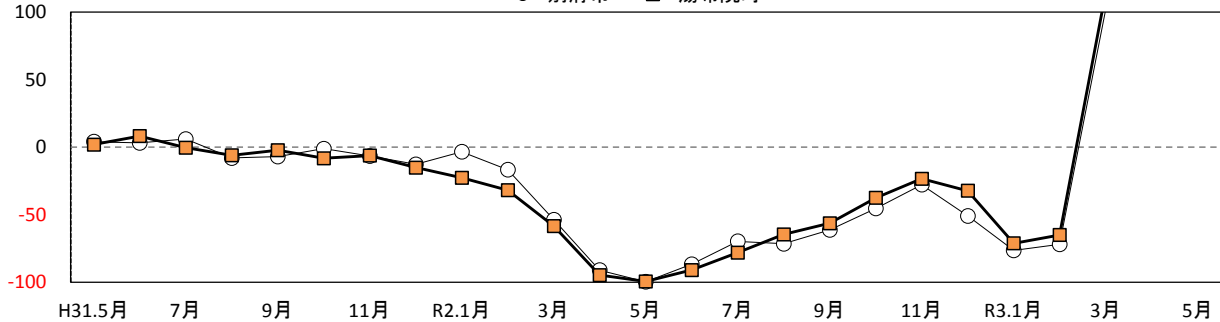
令和3年5月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区8306.6%増加、湯布院地区7022.2%増加となっています。

※令和3年3月～5月の数値は、値が突出しており、これまでの推移が分かりにくいため、グラフ外としています。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○ 別府市 □ 湯布院町

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和3年6月の県内の企業倒産件数は4件で200百万円でした。令和3年の累計は23件5,786百万円となっています。

(百万円) 企業倒産

金額

● 件数 帝国データバンク調 (件数)

